

2019年度全国小学生バレーボール指導者二次講習会開催要項（案）
（公益財団法人日本スポーツ協会コーチ1専門科目及び
日本小学生バレーボール連盟認定上級指導者資格取得講習会）

1. 目的 地域におけるスポーツ（バレーボール）の普及・発展に寄与する指導者の育成を図る。
2. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本小学生バレーボール連盟
3. 主管 公益財団法人日本バレーボール協会指導者養成委員会
 日本小学生バレーボール連盟指導普及委員会
 開催県バレーボール協会・開催県小学生バレーボール連盟
4. 後援 開催県・市区町村教育委員会、開催県・市区町村体育協会、報道機関
5. 開催期間 2019年5月～2019年2月末日
6. 参加資格 日本小学生バレーボール連盟認定初級指導者（新・旧一次講習会修了者）
7. 講習内容

◆1日目（13：30～17：45）

1 日 目	レポート	「体力面から子どもを理解する」のテーマについて、テキスト参照の上提出	受付で提出
	講義	バレーボールの歴史	
		競技規則と審判法	
		救急法実習	
		グループディスカッション	
試験	筆記試験		

◆2日目（9：00～15：00）

2 日 目	実技	指導実習（基礎1）	
		フォーメーション	
	試験	実技テスト	

8. 講師 公益財団法人日本バレーボール協会公認講師
 公益財団法人日本バレーボール協会役員
 公益財団法人日本体育協会バレーボールバレーボールコーチ2・3・4
 日本小学生バレーボール連盟役員
9. 参加料 受講料3,500円、事務費（500円）を徴収する。
10. 参加申込み 開催地の要項に従って申し込みを行う。但し、試験の都合上先着150名とする

11. その他

- ①日本小学生バレーボール連盟認定初級指導者（一次講習会修了者）であることを証明するため、必ず指導者認定証を持参すること。
- ②本講習会の指定科目を履修し、所定の試験を合格した者は公益財団法人日本スポーツ協会コーチ1（バレーボール）専門科目修了者となり、日本小学生バレーボール連盟上級指導者として認定する。尚、公益財団法人日本スポーツ協会認定コーチ1（バレーボール）資格取得を希望する者は、別途同協会共通科目（45時間）を取得の上、日本スポーツ協会ホームページにて、申請手続きを行うこと。（本専門科目講習の有効期限は4年間とする）
- ③講習受講にあたり、筆記用具、運動できる服装、2019年度ルールブック等の用意を周知すること。
- ④指導者資格について
 - 1) 全日本バレーボール小学生大会のブロック・地区及び都道府県最終予選会においては、公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ（スポ協バレーボールコーチ1以上の資格も可）が最低一人はベンチに入っていないなければならない。
但し、公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正を受けた時限措置として、4年間（2019～2022）は、都道府県最終予選会まで日本小学生バレーボール連盟認定初級・中級・上級指導者（※1）が最低1人はベンチに入ること、同様に扱うこととする。
※1 初級指導者（新・旧全国小学生バレーボール指導者一次講習会修了者）
中級指導者（旧全国小学生バレーボール指導者二次講習会修了者）
上級指導者（旧全国小学生バレーボール指導者三次講習会及び新二次講習会修了者）
 - 2) 全日本バレーボール小学生大会の全国大会においては、公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのコーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4のいずれかの資格取得者がベンチ入りしなければならない。

12. 開催申請

- 開催地は事前に開催計画書及び予算書を提出することで、運営費を補助する。
- 開催地は、事業担当者より配布及び周知された「開催マニュアル」をもとに準備・運営を進める。
- 開催地は講習会終了後、すみやかに所定の提出物とともに報告書を提出する。
- 事業担当者
公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会・指導者養成委員会
及び日本小学生バレーボール連盟担当者
[連絡先] 日本小学生バレーボール連盟事務局 office@jeva-web.com